



国民春闘共闘

2021年度 第2号
2020年11月9日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

年末一時金 第1回集計

単純平均 1.82ヵ月 518,058 円、加重 462,551 円
去年同期比 単純▲172,541 円・加重▲79,213 円(登録組合比較)

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は11月6日、2020年の年末一時金第1回集計を行い、12単産部会から報告が寄せられました。

<回答引出し状況>

	2020年(全数)	2020年(登録)	19年同期(登録)
回答組合数	276	118	154
うち妥結組合数	33 (12.0%)	12 (10.2%)	33 (21.4%)

<回答内容> (月数および金額)

集計方法&対象		2020年 (全数)	2020年 (登録)	2019年 (登録) 同期	同期比
単純平均	月数	1.69	1.82	2.03	-0.21
	額(円)	470,049	518,058	690,599	-172,541
加重平均	額(円)	460,071	462,551	541,764	-79,213
	組合員数(人)	64,089	45,507	41,464	

<前年実績と比較可能な組合における単純平均額・月数の比較>

		組合数	うち前年実績以上	金額・月数	前年実績	(前年比)
単純平均	額(円)	147	75 (51.2%)	475,162	522,732	-47,570
	月数	240	150 (62.5%)	1.66	1.80	-0.14

<非正規の仲間の回答状況>

		非正規・時給制	非正規・月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	額(円)	63,296	288,511	38,844	93,580
	月数	0.869	1.514	1.213	1.134

* 額または月数のみの報告があるため、双方は連動しません。

〈集計結果の概要〉

回答引出し・妥結状況

2020年度 年末一時金の第1回集計には、総括表の12単産・部会から報告が寄せられ、276組合が回答を引き出しています。一時金の年間協定を結んでいる組合を中心に33組合から妥結報告があり、妥結率は12.0%となっています。昨年までの集計方式に合わせた登録組合（総括表別表参照）では、回答引出し組合は118組合で、昨年の154組合から36組合減となっています。

全体の回答内容

月数回答のあった269組合での単純平均月数（一組合あたりの平均）は1.69か月となっています。また、金額回答のあった161組合での単純平均額は470,049円となっています。加重平均額（組合員一人あたりの平均）は460,071円となっています。

登録組合ベースでの回答内容（総括表別表参照）は、単純平均月数（120組合）が1.82か月で、前年同期（2019年11月8日・2.03か月）から0.21か月のマイナスとなっています。また、金額でも、518,058円（74組合単純平均）で、前年同期（690,599円）から17万円以上のマイナスとなっています。加重平均（組合員1人あたり平均）は462,551円で、前年同期（541,764円）から79,213円のマイナスです。

前年実績比較可能な組合での回答状況

同一組合での対比が可能な147組合での単純平均額の結果を前年実績と比べると、475,162円で、前年実績を47,570円下回っています。147組合のうち、前年実績を超えた組合は70組合、同額となっている組合は5組合となっています。その一方で、単産では、JMITU、生協労連、全印総連の組合で、前年実績比で10%以上の引き下げとなっているのをはじめ、医労連（医療/福祉とも）でも、前年実績に達してません。

また、月数で同一組合対比可能な240組合の単純平均月数でも、1.66か月で前年実績を0.14か月下回っています。240組合のうち、前年実績を超えた組合は49組合、同月数を維持した組合は101組合となっています。

パートなど非正規の仲間の一時金

非正規ではたらく仲間の一時金獲得は、別表の3単産63組合から138件の獲得報告が寄せられています。

このうち、時給制労働者の一時金獲得では、JMITU、生協労連、日本医労連から87件の獲得報告となっています。月数報告のあった65件の単純平均は0.869か月、金額報告のあった40件の単純平均は63,296円となっています。前年比較可能組合でみると、月数で0.088か月、金額では27,767円上回る結果となっています。

月給制労働者では、生協労連の36件の獲得となっています。月数の単純平均は1.514か月、金額で288,511円となっています。前年比較可能組合では、月数では前年実績を0.207か月上回り、額でも66,849円上回っています。

時給制の継続雇用者では、生協労連で7件の引出しで、月数の単純平均で1.213か月、金額では38,844円となっています。

月給制の継続雇用者では、生協労連で8件の引出しで、月数の単純平均で1.134か月、金額では93,580円となっています。